

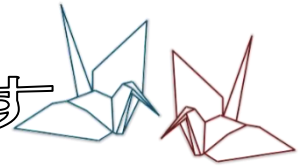
未来に向かって伸びる鶴嶺の子

鶴小だより 4月号

入学・進級

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 平木 恵美
令和3年4月7日発行

おめでとうございます



春の温かな日差しの中、令和3年度がスタートしました。今年度は、教頭をはじめ11名の新たな教職員を迎えました。子どもたちはそれぞれ進級し、新しいクラスの列に並ぶ子どもたちは新しい出会いに緊張する思いと、新しい出会いに期待する思いを抱え登校してきたことと思います。

始業式では、先生、友達、新しい教室、…さまざまな出会いがある中で、ドキドキ・ワクワクする気持ちを感じながらその出会いを大切にしましょう。そして、今年度どんなことができるようになりたいか目標を立てましょう。」という話をしました。

6日の入学式には、170名の新入生を迎えました。体育館に集まった新入生は、笑顔いっぱいに入學式に臨んでいました。小さいながらも、お話をしっかり聞こうとする姿に頼もしさも感じました。6年間かけて、大きく成長していく姿が今から楽しみです。

鶴嶺小学校は今年度、児童数1169名、33学級でスタートしました。その一人一人の安全が守られ、安心な気持ちで日々過ごせることを目指し、職員一同全力を尽くして参ります。

さて、今年度の本校の教育目標は次の通りでとなります。

■教育の目標

未来に向かって伸びる鶴嶺の子

■学校教育目標（伸びる児童の姿）

- 自分で考え学び 「かしこい子」
- 仲間とふれあい 「やさしい子」

鶴嶺小学校は、今年で113年目になります。この文章は、歴史ある鶴嶺小学校に残っていた昭和2年に書かれた鶴嶺小学校の学校だよりの一部です。保護者の皆様と学校との連携は今も昔も変わらず、子どもの成長にとって大切であるということがわかります。現在は自由に校内にお立ち寄りいただくことは難しい状況ですが、お子さまの成長のためにより良い連携を図りたいという思いは変わりません。今年もご家庭との連携を大切にしていきたいと思っております。ご不安な点などありましたら、遠慮なくご相談ください。

今年度もよろしくお願ひいたします。

家庭へのお願ひ
最初に述べましたように、どうしても子供への教育は、お家と学校の一致により実が結ばれると思ひます。．．．．．